

奄美なうでは学舎4時間目のご案内

わだ あきほ

講師：打田原集落会事業部部長和田昭穂さん

内容：奄美の「ナリ」を「村おこし」に

日時：8月22日（土）午後2時～3時30分



場所：奄美図書館4階 第1・2研修室

概要

- 奄美のソテツを再び
- 先人たちの智慧と技法を継承して
- 年齢相応に「生きがいと活力」が

和田 昭穂（わだ あきほ）さん

- 昭和7年、笠利村喜瀬（打田原）生まれの83歳。手花部尋常小学校→大島中学校を経て、昭和26年に大島高校を卒業する。
- 昭和27年に喜瀬小学校臨時教諭となり、玉川大学の通信教育に学ぶ。教員免許を取得後、昭和35年に喜瀬小学校教諭となる。
- 昭和43年から大阪府堺市の小学校教諭となり、平成5年に退職する。
- 平成17年に故郷の打田原集落に戻り、海浜清掃を始める。以後、集落にある井戸の復元、自宅での塩作りに取り組む。
- 平成19年に塩作りの道場を自費で建設し、本格的に塩作りを始める。その後、奄美市の「1集落1ブランド」の認定を受ける。
- 平成25年から蘇鉄の「ナリ」に着目し、活用方法を探る。
- 平成26年5月には女性会員グループによる「きょらさん三浜」が創業。世話人代表として、「ナリ澱粉」を活用した商品の提案を続けている。

**当日参加も大歓迎です。
どなたさまも、お気軽にお越しください。
お問い合わせは、
県立奄美図書館（0997-52-0244）まで**